（和歌山市全域）

事例 No.079 特定非営利活動法人ＷＡＣわかやま

《組織について》

７４人
内、助け合い活動登録者数　３５人（子育て支援サポーターを含む）
実活動者数　３５人（子育て支援サポーターを含む）

《組織の設立経緯》

平成１０年６月設立
平成１３年１１月特定非営利活動法人ＷＡＣわかやまとして認証取得

活動内容

※これまでに依頼され、コーディネートした内容の一部です。
・部屋の片付け・掃除・洗濯・食事作り・話し相手・通院の付き添い
・入院中のお世話・買い物・庭の水やり・産前産後の家事・引っ越しの手伝い等
※ＨＰ、口コミ、会員同士の助け合い、自治体の窓口に相談に来られたケース、美園の居場所「ほっこりさん」で相談されたケース、子育て支援の依頼者宅の「困りごと」のケースなど。
※事務局で受付、登録メンバーをコーディネートします。新規に申し込まれる方は、事業責任者かコーディネーターが担当サポーターと依頼者宅に伺って内容を把握し、取り決め事項を確認します。

工夫・問題点

※月に１回サポーターの連絡、レベルアップの会議を開いています。
依頼者の心と体の具合で、依頼内容が重い物になったり、頼り掛けられたり、エスカレートするケースがあります。支援者の心のサポートもとても大切だと感じています。

活動予定

※平成２７年度からは、活動啓発資料を作り、更に活動のＰＲを進めます。
２６年度受講生の中からＷＡＣのたすけ合いや、保育支援に参加する方もあり、２７年度もサポーター養成のための講座を開くことにしています。

その他写真等1

会員募集のご案内

ご一緒に活動しませんか？

正会員	年会費　3,000 円
・保育サポーター ・高齢者疑似体験のインストラクター ・広報委員会 ・つどいの広場ボランティアスタッフ ・その他 WAC わかやまの実施事業 等に主体的に関わっていただけます。	
賛助会員	年会費　5,000 円
私たちの活動を理解支援していただく方。	

WAC わかやまの設立趣旨

WACわかやまは、少子高齢化が進行する中で新しい視野に立ち豊かで活力ある２１世紀の長寿社会を模索していきます。そのためには、まず高齢者自身の自立と連携の輪、そして若い世代との交流が大きな意味を持ちます。一人ひとりの積極的な社会参加を推進することが社会全体の活性化につながり、子供や若者にとっても優しく豊かな社会であると考えます。

WAC わかやまの活動

1 長寿社会文化に関する調査、啓発に関する事業
2 高齢者の健康と生きがいづくりに関する事業
3 少子高齢化社会への支援活動に関する人材育成事業
4 少子高齢化社会、男女共同参画社会作りに関するサポート及び啓発事業
5 社会参加活動を行う団体との交流ネットワークづくりに関する事業

お問い合わせ

〒641-0051
和歌山市西高松２丁目１番４号

NPO法人 WACわかやま
TEL 073-414-1189
FAX 073-418-2289
E-mail cfare601@jtw.zaq.ne.jp

WEB サイト・ブログ

WACわかやま Webサイト
http://www.jtw.zaq.ne.jp/cfare601/wac-wakayama.htm

ほっこりさんブログ
http://www.blogs.yahoo.co.jp/wachokkori3

わかやま歩歩歩（わかやまほほほ）
http://wakayamahohoho.com/

であい ふれあい ささえあい

特定非営利活動法人（NPO法人）
WAC わかやま

育児サポート

託児グループ ポピンズ

少子高齢化社会は、すべての年代が互いに支え合うことが大切だという認識の上に、育児サポート事業に取り組んでいます。

委託保育
和歌山県・和歌山市や各種団体主催の講座等

ファミリーサポート
学童保育後、夜間残業出張、冠婚葬祭時等

グループ
勉強会その他各種集会総会時等

個人保育
連続、産前産後、緊急時

つどいの広場 もうひとつのさと　ポピンズ
（和歌山市委託事業）

０才から３才までのお子さんを養育している保護者の方が気軽に集える場、実家に帰ったような「ほっ」とする居場所です。

高齢者疑似体験

うらしま太郎

豊かな長寿社会を願うわたしたちにとって、大切な活動の一つです。グッズを体につける事で、おおむね８０才の身体と心の動きを体感することができ、高齢者や身体の不自由な方への思いやりを養うのに大変役立ちます。今まで県内で約6,000人余りの方々に体験して頂きました。

これまでの活動の実績　ゆあさ　愛・あいまつり（湯浅町）
岩出ふれあいまつり（岩出市）　など

つくし君

小学生向けの学習プログラムとして、「つくし君」が誕生しました。教育の現場でも高齢者疑似体験の重要性が理解されつつあります。

これまでの活動の実績　山崎小学校・山崎北小学校（岩出市）
比井小学校・内原小学校（日高町）

健康・生きがいづくり

ふれあいの居場所「ほっこりさん」

ＪＲ和歌山駅近くの美園商店街にふれあいの居場所「ほっこりさん」を開設。月～金の１０時～１６時までオープンしています。火・水・木・金は１１時３０分～手作りランチを提供し大好評です。２階はドリームスペースとして各種教室や生きがいづくりの場所としてグループや団体に利用されています。（有料）

助けあいほっこり

介護保険では支えきれない高齢期の生活は、地域の見守りやささえあいが必要です。私たちはこうした方々へのニーズにも対応していくことができるよう、助けあいとしての支援も始めました。

支援内容　高齢者に向けた簡単な家事援助、散歩の介助、お子様の送迎、産前産後のお手伝い等

旅サポート

高齢者・障がい者の「旅をしたい」などの思いをサポートします。和歌山県内の約５７０ヶ所余りの情報を『わかやま歩歩歩』のブログにまとめました。誰もが自分の思いを大切に生きることができる社会を目指す事業として、今後一層の充実を計ります。

その他写真等2

WACわかやま「助け合いほっこり」事業内容と利用の手引き

★サポートの内容

① たすけあいサポート
- 家事支援（話し相手、日常の軽度な家事、お買い物、草引きや水やりなどの庭仕事、食事作りのお手伝い、産前・産後）
- 訪問託児（家族が在宅のケースに限ります）

② おでかけサポート
- 旅サポート「いこいこ」に準ずる

★「助け合いほっこり」サポーターの利用料金

１時間　１，０００円
時間外　１時間につき１００円プラス　（通常時間は９：００～１８：００）
ただし２２：００～６：００迄の夜間及び早朝はプラス２００円
交通費は和歌山市内は、距離に関係なく一回につき２００円になります。
市外については、距離に応じ実費を頂きます。

その他、利用者からご一緒するよう依頼された事柄についての費用は原則利用者持ちです。（観劇，スポーツ観戦、鑑賞、応援、お食事、体験会等）

★「助け合いほっこり」サポーターの利用の仕方

お申し込み、お問い合せ　ＮＰＯ法人ＷＡＣわかやま
電話　０７３－４１４－１１８９
ＦＡＸ　０７３－４１８－２２８９

★「助け合いほっこり」サポーターとは

平成２３年度、２４年度和歌山県委託事業「生活・介助支援サポーター養成講座」やＷＡＣわかやま主催の「子育てサポーター育成講座」を受講した安心、安全のスキルを納めた人達で構成されています。日常の生活をより豊かにするために、その方の体の状況や、思いに寄り添ってお世話させて頂きます。

★利用には料金がかかることになりますが、今まで周りの人に遠慮して言い出せなかった「ちょっと手伝って！」の気持ちをサポートします。